

秋作発令 05-065
令和5年12月25日

病院長，施設長 殿

一般社団法人秋田県作業療法士会
会長 川野辺 穰
(公印省略)

令和5年度 生活行為向上マネジメント実践者研修の開催について (依頼)

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より，当士会の活動に際し，ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて，この度，表記研修会をweb(オンライン)にて開催する運びとなりました。

つきましては，ご多用中誠に恐縮に存じますが，貴作業療法士の参加に際し，格別のご配慮を頂きますよう，よろしくお願ひ申し上げます。

謹白

記

主 催 : 一般社団法人 秋田県作業療法士会

テーマ : 「生活行為向上マネジメント実践者研修(事例検討会)」

期 日 : 令和6年2月18日(日) 9:00～(8:30～受付)

会 場 : ZOOM でのオンライン開催

参加費 : 500 円

その他 : 生涯教育基礎ポイント 2ポイント取得可能です。

聴講者は共通研修「事例検討」への振替が可能です。

以上

【問い合わせ先】 地方独立行政法人 秋田県立病院機構

循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 川野辺 穰

Tel : 018-833-0115 E-mail : kawanobe-minoru@akita-hos.or.jp.

令和5年12月24日

会員各位

一般社団法人秋田県作業療法士会
会長 川野辺 穰
MTDLP 推進委員長 小野かおり

秋田県作業療法士会 令和5年度 生活行為向上マネジメント実践者研修のご案内

謹啓 会員の皆様に於かれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

生活行為向上マネジメント (MTDLP) 研修は平成28年度より「生涯教育制度」に組み込まれるようになりました。今回の研修は基礎研修(現職者選択研修)を修了され、MTDLPを実践された方の事例検討会となります。自己の実践事例を報告、アドバイスを受けるとともに、他者の実践事例の検討にも参加することで、実践力や事例登録の視点を育む機会となりますので、多数の参加をよろしくお願い申し上げます。

発表を希望される方は、以下に記載のとおり資料を作成し、発表してください。現職者共通研修「事例報告」への振替も可能ですので、未修の方は是非ご利用下さい。

また、聴講のみの参加も可能で、生涯教育基礎ポイント対象研修(2ポイント)です。

謹白

記

【期日】令和6年2月18日(日) 9:00～(8:30～受付)

※事例検討会は発表者一人約60分となりますので、発表希望者の人数により、終了時間が異なります。なお、最小催行人数は2名です。後日スケジュールはHPにて発表します。

【場所】ZOOMを用いてのオンライン研修

【参加費】500円

【申し込み方法】参加を希望される方は、秋田県作業療法士会ホームページの申し込みフォームからお申し込み下さい。

【申し込み締め切り】令和6年2月4日(日)

※発表希望者は申し込みの際に、Aコース；指導者を目指す(OT協会事例登録システム

へ

の登録を目指す)、Bコース；実践者研修修了目的を選択して下さい。

【発表者書類一式締め切り、聴講者締め切り】令和6年2月9日(金)

【当日のスケジュール発表】令和6年2月11日(日)→秋田県士会ホームページにて

以上

【問い合わせ先】地方独立行政法人 秋田県立病院機構

循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 川野辺 穰

Tel : 018-833-0115 E-mail : kawanobe-minoru@akita-hos.or.jp.

令和5年度 生活行為向上マネジメント実践者研修(事例検討会)について

秋田県作業療法士会

- 1) 1事例当たりの所要時間は60分を標準とする。
＜時間配分＞事例発表：15～20分，質疑応答・グループ討議・まとめ：40～45分
- 2) 参加者全員が参加するグループディスカッションを行う。
- 3) 発表者は以下に示すように決められた資料を作成し，事前に提出する。
 - A：事例の概略や経過をまとめた抄録：A4で2枚程度
 - ① 報告の目的
 - ② 事例紹介
 - ③ 作業療法評価
 - ④ 介入の基本方針
 - ⑤ 作業療法実施計画
 - ⑥ 介入経過
 - ⑦ 結果
 - ⑧ 考察

B：生活行為向上マネジメントシート

C：生活行為課題分析シート

※発表は，上記3点の資料を基に発表して頂くので(発表方法の詳細は後日連絡)，パワーポイントの作成は不要です。配付資料は，Web 申し込みフォームから送信してください。資料は当日参加者に配布いたします。個人情報の扱いには十分に配慮して作成してください。

※B，Cの各種シートは，日本作業療法士協会事例報告のページ内からダウンロード可能です。また，事例報告作成の手引き（生活行為向上マネジメント）も同時にダウンロードし，実践や事例報告の参考としてください。

【問い合わせ先】 地方独立行政法人 秋田県立病院機構

循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 川野辺 穰

Tel：018-833-0115 E-mail：kawanobe-minoru@akita-hos.or.jp.